

第7 難病患者地域支援対策推進事業

1 難病

本市の難病患者への組織的な活動は、平成6年度に国が難病患者地域保健医療推進事業の医療相談・訪問診療の実施を全都道府県に拡大したことを受け、長崎県が事業に着手すると同時に始められた。

現在、難病患者やそのご家族の方々の療養生活が充実するように関係機関と連携して相談体制の充実や患者会への支援等を実施している。

※平成27年1月に「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、医療費助成制度の対象疾病は、令和3年11月から338疾病になっている。

(1) 患者及びご家族を対象とした医療相談事業の開催状況

難病患者等の療養上の不安の解消を図るため、専門の医師、保健師、看護師等が患者等の利用のしやすさやプライバシーに配慮した会場を設定し、講演会や相談を行っている。

開催状況			(単位:人)		
年度	指定難病名	参加者数	年度	指定難病名	参加者数
30	特発性拡張型心筋症	29	3	・高安動脈炎、結節性多発動脈炎、顕微鏡的多発血管炎 ・原発性胆汁性胆管炎 ※講演動画を制作し市のホームページで公開	/
	肥大型心筋症				
	サルコイドーシス				
	特発性間質性肺炎				
	全身性エリテマトーデス	46			
	網膜色素変性症	48			
令和元	潰瘍性大腸炎	67	4	・もやもや病 ・IgA腎症	/
	全身性強皮症	46			
	皮膚筋炎/多発性筋炎	20			
	重症筋無力症	38		難病ふれあいひろば通信の発行 ※難病ふれあいひろば通信では、アンケート調査の結果を基に、難病患者同士が抱える不安等の情報を共有し、安心して療養生活ができるよう難病認定看護師及び臨床心理士等の専門職からのアドバイス等を掲載している。	
	後縦靭帯骨化症				
黄色靭帯骨化症					
2	クローン病	/			
	※講演動画を制作し 市のホームページで公開				

(2) 在宅療養支援計画策定・評価事業

要支援難病患者に対し、個々の患者等の実態に応じて、きめ細やかな支援を行うため、医療・保健・福祉の各支援者が集い、対象患者別の在宅療養支援計画を作成し、各種サービスの適切な提供を行うための会議を開催している。また、当該支援計画については、適宜評価を行いその改善を図っている。

開催状況

(単位:回)

年度	在宅療養支援計画策定会議	在宅療養支援計画評価会議
30	8 (8)	4 (4)
令和元	2 (2)	7 (7)
2	1 (1)	4 (4)
3	0 (0)	4 (4)
4	0 (0)	0 (0)

※ () は、病院等の市以外の主催で、会議への出席または開催支援を行った。

(3) 訪問相談・指導事業

要支援難病患者やそのご家族が抱える日常生活上及び療養上の悩みについて相談・指導・助言を行うため、保健師、看護師等が、訪問相談等を行っている。

実施状況

(単位:人)

年 度	実 人 員	相 談											機能訓練		訪問指導		電 話 相 談 (延)
		実 人 員	延人員										実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
			申 請 等	医 療	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 労	就 学	食 事 ・ 栄 養	歯 科	そ の 他	計					
30	331	249	34	169	2	2	0	0	0	0	69	276	51	67	31	44	285
令和元	399	294	44	177	4	8	0	0	0	2	64	299	54	101	51	62	350
2	66	33	12	2	0	1	2	0	0	0	16	33	0	0	33	52	375
3	79	51	26	1	0	0	0	0	0	0	35	62	0	0	28	40	297
4	96	71	2	48	3	5	0	0	8	0	248	314	0	0	25	38	452

(4) リハビリ交流事業 (ふれあいひろば)

難病患者とその家族を対象として、閉じこもりを予防し、自立した生活が維持、拡大できることを目的として、病気や療養生活についての情報交換やリハビリの方法を学びあう教室を開催している。また平成30年度からは指定難病に該当する方であれば、誰でも参加を受け付けている。

開催状況

(単位:人)

年 度	対 象 者	開 催 回 数	参 加 人 員			
			実人員		延人員	
			本 人	ご 家 族	本 人	ご 家 族
30	指 定 難 病 に 該 当 す る 方	4	51	13	67	20
令和元		5	46	8	83	18

令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止したが、病気や療養生活に関する情報誌(難病ふれあいひろば通信)を発行して、難病患者の療養生活支援を行っている。

(難病ふれあいひろば通信発行実績)

年度	疾患名	対象者数
2	パーキンソン病、膠原病等	45
3	①高安動脈炎、顕微鏡的多発血管炎等 ②原発性胆汁性胆管炎	①96 ②65
4	①もやもや病 ②IgA 腎症	①65 ②100

(5) 特定医療費（指定難病）受給者証の交付者数

平成 27 年 1 月に施行された「難病の患者に対する医療等に関する法律」第 5 条第 1 項に規定する指定難病の特定医療費（指定難病）受給者証の交付者数である。

(単位：人)

番号	疾病名	30 年度	令和 元年度	2 年度	3 年度	4 年度
001	球脊髄性筋萎縮症	7	7	6	7	7
002	筋萎縮性側索硬化症	38	37	36	42	44
003	脊髄性筋萎縮症	2	3	3	2	3
004	原発性側索硬化症	2	2	2	2	1
005	進行性核上性麻痺	39	45	48	59	57
006	パーキンソン病	509	523	545	577	567
007	大脳皮質基底核変性症	20	22	21	22	20
008	ハンチントン病	3	3	3	3	1
009	神経有棘赤血球症	0	0	0	0	0
010	シャルコー・マリー・トゥース病	0	0	3	3	2
011	重症筋無力症	91	91	93	96	96
012	先天性筋無力症候群	0	0	0	0	0
013	多発性硬化症／視神経脊髄炎	74	80	81	86	86
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多巣性運動ニューロパチー	11	13	16	15	15
015	封入体筋炎	0	0	0	0	0
016	クロウ・深瀬症候群	0	0	0	0	0
017	多系統萎縮症	46	46	49	49	43
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	123	117	119	122	113
019	ライソゾーム病	5	5	5	5	6
020	副腎白質ジストロフィー	2	2	1	1	2
021	ミトコンドリア病	8	5	6	8	8
022	もやもや病	43	50	58	64	65
023	プリオン病	4	4	6	3	3
024	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0
025	進行性多巣性白質脳症	0	0	1	2	2
026	HTLV-1 関連脊髄症	13	14	15	17	20
027	特発性基底核石灰化症	0	0	0	1	1
028	全身性アミロイドーシス	6	7	11	15	19
029	ウルリッヒ病	0	0	0	0	0

番号	疾病名	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度
030	遠位型ミオパチー	2	3	3	2	2
031	ベスレムミオパチー	0	0	0	0	0
032	自己貪食空胞性ミオパチー	0	0	0	0	0
033	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0	0
034	神経線維腫症	22	24	25	23	22
035	天疱瘡	13	9	9	6	5
036	表皮水疱症	3	3	3	2	2
037	膿疱性乾癬（汎発型）	5	4	5	6	6
038	スティーヴンス・ジョンソン症候群	2	0	0	0	0
039	中毒性表皮壊死症	0	0	0	0	0
040	高安動脈炎	27	28	28	30	31
041	巨細胞性動脈炎	3	3	8	15	15
042	結節性多発動脈炎	19	19	20	18	20
043	顕微鏡的多発血管炎	42	42	48	59	53
044	多発血管炎性肉芽腫症	20	21	21	23	20
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	16	17	22	25	34
046	悪性関節リウマチ	53	56	58	53	45
047	バージャー病	10	8	9	8	7
048	原発性抗リン脂質抗体症候群	4	4	4	5	5
049	全身性エリテマトーデス	289	292	296	292	301
050	皮膚筋炎／多発性筋炎	92	91	97	107	104
051	全身性強皮症	109	108	111	112	110
052	混合性結合組織病	68	69	69	71	69
053	シェーグレン症候群	35	37	39	44	46
054	成人スチル病	7	10	12	12	11
055	再発性多発軟骨炎	2	4	5	6	7
056	ベーチェット病	103	99	96	96	90
057	特発性拡張型心筋症	78	74	75	71	81
058	肥大型心筋症	27	28	32	30	28
059	拘束型心筋症	0	0	0	0	0
060	再生不良性貧血	29	27	31	32	30
061	自己免疫性溶血性貧血	5	5	6	7	10
062	発作性夜間ヘモグロビン尿症	6	6	7	6	5
063	特発性血小板減少性紫斑病	47	39	45	41	42
064	血栓性血小板減少性紫斑病	2	1	2	2	1
065	原発性免疫不全症候群	13	12	12	10	12
066	IgA 腎症	54	64	77	93	98
067	多発性嚢胞腎	30	35	36	39	43
068	黄色靭帯骨化症	24	29	34	27	25
069	後縦靭帯骨化症	132	129	142	127	137
070	広範脊柱管狭窄症	16	16	18	19	20
071	特発性大腿骨頭壊死症	61	65	78	75	72

番号	疾病名	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度
072	下垂体性 ADH 分泌異常症	14	14	17	19	18
073	下垂体性 TSH 分泌亢進症	0	0	0	0	0
074	下垂体性 PRL 分泌亢進症	4	7	8	8	7
075	クッシング病	7	6	6	5	4
076	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0	0
077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	14	14	15	14	16
078	下垂体前葉機能低下症	48	54	58	62	62
079	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	2	2	2	2	2
080	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	0	0
081	先天性副腎皮質酵素欠損症	3	3	3	4	4
082	先天性副腎低形成症	0	0	0	0	0
083	アジソン病	0	0	0	1	1
084	サルコイドーシス	66	69	72	69	63
085	特発性間質性肺炎	39	49	68	75	60
086	肺動脈性肺高血圧症	10	14	17	13	13
087	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	0	0
088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	14	15	18	16	16
089	リンパ脈管筋腫症	6	6	6	8	9
090	網膜色素変性症	142	129	131	126	118
091	バッド・キアリ症候群	0	0	0	1	1
092	特発性門脈圧亢進症	1	1	1	1	1
093	原発性胆汁性胆管炎	87	87	88	79	75
094	原発性硬化性胆管炎	3	4	5	4	5
095	自己免疫性肝炎	16	21	23	29	33
096	クローン病	151	150	156	163	168
097	潰瘍性大腸炎	383	411	455	424	451
098	好酸球性消化管疾患	15	15	17	16	21
099	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0	0
103	CFC 症候群	0	0	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	1	1	1	1	1
107	若年性特発性関節炎	0	1	1	2	2
108	TNF 受容体関連周期性症候群	0	0	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0	0
110	ブラウ症候群	0	0	0	0	0
111	先天性ミオパチー	0	1	1	1	2
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	0	0
113	筋ジストロフィー	9	8	9	12	12

番号	疾病名	30 年度	令和 元年度	2 年度	3 年度	4 年度
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0	0	0
116	アトピー性脊髄炎	1	1	1	1	1
117	脊髄空洞症	0	0	1	2	1
118	脊髄髄膜瘤	0	0	0	0	0
119	アイザックス症候群	0	0	0	0	0
120	遺伝性ジストニア	0	0	0	0	0
121	神経フェリチン症	0	0	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0	0	0	1	1
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1	1	1	1	1
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0	0	0
126	ペリー症候群	0	0	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	3	1	3	5	8
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	0	0	0	0
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0	0	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	0	0	0	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	1	1	1	1
136	片側巨脳症	0	0	0	0	0
137	限局性皮質異形成	1	2	2	2	2
138	神経細胞移動異常症	0	0	0	0	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	2	2	2	1	2
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	2	2	2	2	2
145	ウエスト症候群	0	0	0	0	1
146	大田原症候群	0	0	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0	0
150	環状 20 番染色体症候群	0	0	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	0	0	0	0	0
152	P CDH19 関連症候群	0	0	0	0	0

番号	疾病名	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0	0	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0	0
156	レット症候群	1	1	1	1	1
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0
158	結節性硬化症	1	2	2	2	2
159	色素性乾皮症	0	0	0	0	0
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	1	0	0	0	1
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	5	6	10	10	15
163	特発性後天性全身性無汗症	1	0	1	1	3
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	1	2	2	3	4
167	マルファン症候群	5	6	5	6	6
168	エーラス・ダンロス症候群	1	1	1	1	1
169	メンケス病	0	0	0	0	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	0	0
171	ウィルソン病	3	5	4	3	4
172	低ホスファターゼ症	0	0	0	0	0
173	VATER 症候群	0	0	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー 症候群	0	0	0	0	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0	0	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	1	1	1	1	1
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0	0	0
180	A T R - X 症候群	0	0	0	0	0
181	クルーゾン症候群	0	0	0	0	0
182	アペール症候群	0	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0	0	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0	0	0	0	0
185	コフィン・シリズ症候群	0	0	0	0	0
186	ロスマンド・トムソン症候群	0	0	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	0	0
191	ウェルナー症候群	2	2	2	2	2
192	コケイン症候群	0	0	0	0	0
193	プラダー・ウィリ症候群	0	0	0	0	0

番号	疾病名	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度
194	ソトス症候群	0	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	1	1	1	1	1
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0	0
197	1p36欠失症候群	0	0	0	0	0
198	4p欠失症候群	0	0	0	0	0
199	5p欠失症候群	0	0	0	0	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0	0	0
203	22q11.2欠失症候群	0	1	1	1	1
204	エマヌエル症候群	0	0	0	0	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0	0	0	0	0
206	脆弱X症候群	0	0	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	0	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	1	1	1	1	1
209	完全大血管転位症	0	0	0	0	0
210	単心室症	0	0	1	2	2
211	左心低形成症候群	0	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	1	0	0	0	1
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0
215	ファロー四徴症	0	0	1	1	1
216	両大血管右室起始症	0	0	0	0	0
217	エプスタイン病	0	0	0	0	1
218	アルポート症候群	0	0	0	0	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	3	3	4	2	2
221	抗糸球体基底膜腎炎	2	4	2	1	0
222	一次性ネフローゼ症候群	27	43	53	57	60
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	3	5	5	5	4
224	紫斑病性腎炎	3	7	8	8	7
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0	0	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	3	6	7	5	6
227	オスラー病	1	1	1	2	2
228	閉塞性細気管支炎	0	0	0	0	0
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	2	1	1	1	1
230	肺胞低換気症候群	0	0	0	0	0
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0	0	0
232	カーニー複合	0	0	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	0	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0	0	0	0	0

番号	疾病名	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度
235	副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	2	2	2	2	2
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	0	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	0	1	1	1	1
241	高チロシン血症 1型	0	0	0	0	0
242	高チロシン血症 2型	0	0	0	0	0
243	高チロシン血症 3型	0	0	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	0	0	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	0	0	0	0
249	グルタル酸血症 1型	0	0	0	0	0
250	グルタル酸血症 2型	0	0	0	0	0
251	尿素サイクル異常症	0	0	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0	0
254	ポルフィリン症	0	1	2	2	1
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	1	1
261	タンジール病	0	0	0	0	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	0	0
263	脳腱黄色腫症	1	1	1	1	1
264	無βリポタンパク血症	0	0	0	0	0
265	脂肪萎縮症	1	1	1	1	1
266	家族性地中海熱	12	14	16	20	21
267	高IgD症候群	0	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	1	1
271	強直性脊椎炎	24	21	20	23	24
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0	0

番号	疾病名	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度
274	骨形成不全症	0	0	0	0	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	0	0	0	0	1
277	リンパ管腫症/ゴーム病	0	0	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0	0	0	0	0
279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	0	0	0	0	0
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	0	0	0	1	1
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	2	2	3	3	3
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	4	4	4	6	6
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0	0	0
285	ファンコニ貧血	0	0	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0	0
287	エプスタイン症候群	0	0	0	0	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1	0	1	1	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	0	0	0	0	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0	0	0
291	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）	0	0	0	0	0
292	総排泄腔外反症	0	0	0	0	0
293	総排泄腔遺残	0	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	1	1	1	1	1
297	アラジール症候群	0	0	0	0	0
298	遺伝性膵炎	0	0	0	0	0
299	嚢胞性線維症	0	0	0	0	1
300	I g G 4 関連疾患	7	10	12	19	21
301	黄斑ジストロフィー	1	1	1	1	2
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	1	1	1
303	アッシュヤー症候群	0	0	0	0	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	13	15	23	26	38
307	カナバン病	0	0	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0	0	0
309	進行性ミオクローヌスてんかん	0	0	0	0	0
310	先天異常症候群	0	0	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	0	0

番号	疾病名	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）／ LMX1B 関連腎症	0	0	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0	1	1
319	セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症	0	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシト ール（GPI）欠損症	0	0	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0	0	0
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0	0	0
327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるもの に限る。）	2	2	2	4	3
328	前眼部形成異常	0	0	0	0	0
329	無虹彩症	1	0	0	0	0
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	0	0	0	0	0
331	特発性多中心性キャッスルマン病	5	10	10	10	13
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	-	0	0	0	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	-	0	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	-	-	-	0	0
335	ネフロン癆	-	-	-	0	0
336	家族性低βリポタンパク血症1（ホモ接合体）	-	-	-	0	0
337	ホモシスチン尿症	-	-	-	0	0
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	-	-	-	0	0
計（特定医療費受給者証交付者数(人)）		3,707	3,824	4,118	4,209	4,250

（指定難病に該当しない特定疾患の医療受給者証交付者数）

（単位：人）

	特定疾患	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度
5	スモン	2	2	2	2	1
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0	0	0	0	0
32	重症急性膵炎	0	0	0	0	0
計（特定疾患医療受給者証交付者数）		2	2	2	2	1

2 小児慢性特定疾病

(1) 小児慢性特定疾病医療

小児慢性特定疾病にかかっている児童等（18歳未満で、18歳到達後も引き続き治療が必要な場合は20歳到達まで）が、指定医療機関で小児慢性特定疾病の治療を受ける際の医療費を公費で負担する。

平成27年1月に児童福祉法が改正されて小児慢性特定疾病医療となり、令和元年7月からは対象疾病が16疾患群762疾病に、令和3年11月からは対象疾病が16疾患群788疾病に拡大された。

受給者の状況

(単位：人)

区分 年度	総 数	悪 性 新 生 物 群 患	慢 性 腎 疾 患	慢 性 呼 吸 器 疾 患	慢 性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮 膚 疾 患 群	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患
30	516	49	23	23	76	145	36	26	17	16	4	44	41	10	0	1	5
令和元	498	49	26	20	69	129	36	24	17	16	3	46	46	9	0	1	7
2	482	41	25	22	74	109	32	29	15	17	2	51	45	10	0	1	9
3	521	42	27	22	87	113	35	32	14	19	4	53	50	10	1	3	9
4	474	36	30	25	85	74	34	27	13	10	3	54	59	10	0	3	11

注：平成27年1月から「小児慢性特定疾病医療」（14疾患群704疾病）

平成29年4月から、14疾患722疾病が対象

平成30年4月から、16疾患756疾病が対象

令和元年7月から、16疾患762疾病が対象

令和3年11月から、16疾患788疾病が対象

(2) 小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業

小児慢性特定疾病医療費の給付対象となっている児童等に対し、日常生活用具の給付を公費で行う。

給付状況

(単位：件)

年度	品目	件数	計
30	電気式たん吸引器	3	11
	パルスオキシメーター	2	
	ネブライザー (吸入器)	3	
	頭部保護帽	2	
	ストーマ装具 (消化器系)	1	
令和元	電気式たん吸引器	3	14
	パルスオキシメーター	1	
	ネブライザー (吸入器)	1	
	車椅子	1	
	入浴補助用具	2	
	ストーマ装具 (消化器系)	1	
	特殊寝台	2	
	体位変換器	1	
	歩行支援用具	2	
2	電気式たん吸引器	1	4
	パルスオキシメーター	1	
	ネブライザー (吸入器)	1	
	車椅子	1	
3	電気式たん吸引器	4	7
	パルスオキシメーター	1	
	入浴補助用具	1	
	車椅子	1	
4	電気式たん吸引器	3	5
	パルスオキシメーター	1	
	ネブライザー (吸入器)	1	

(3) その他

平成 29 年度より小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の一環として、小児慢性特定疾病児童等をもつ保護者が小児慢性疾患について理解を深め、保護者が相互に交流することで情報交換を行い、小児慢性特定疾病児童等の健康の保持増進及び自立の促進を図るため、講演会を実施している。

年度	内容	参加者
30	「小児がん治療の副作用と合併症について」(講演及び交流会)	6 人
令和元	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 感染拡大の影響により開催中止	
2	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 感染拡大の影響により開催中止	
3	「慢性疾患をもつお子さんの成人移行期について」(講演及び交流会)	14 人
4	「慢性疾患をもつお子さんの就学準備について」(講演)	8 人

※令和 3・4 年度は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 感染拡大の影響によりオンラインで開催